

流域治水協議会を開催 ～流域治水プロジェクトの加速化・深化にむけて～

流域における住民・企業等の流域治水に関する理解促進や意識向上を図るため、二級水系における「流域治水プロジェクト」を策定・公表し、「流域治水」を推進している。



竹原市長

引き続き水害リスクを踏まえたまちづくりの検討や監視体制の強化などソフト対策にも一層力を入れて多層的な水害対策を進めていき、協働しながら流域治水対策を着実に進めていきたい。



尾道市長

異常気象によって何が起るかわからない状況であるので、市民の安全・安心のために、国・県と協力して流域治水を強力に推進していきたい。



東広島市長

黒瀬川の特定期都市河川指定に向け、関係者と協働しながらハード・ソフト対策を講じていただきたい。東広島市流域治水推進計画を策定して流域治水を強力に推進していきたい。



海田町長

立地適正化計画に基づき、ハードとソフトの両面から対策を進めているところ。皆様と共に、持続可能な流域治水の実現に向けて、引き続き取り組んでいきたい。



熊野町長

立地適正化計画を策定し災害リスク回避、軽減の取組を取りまとめたほか、緊急自償等を活用し普通河川の改修・浚渫を進めている。引き続き皆様と連携し流域治水を推進していきたい。



会場の様子

【開催概要】

開催日時：令和7年3月26日(水) 14:00～14:45

開催方法：Web

- 議事：①規約の改正案 ②流域治水プロジェクトの更新
③シンポジウムの開催概要 ④次年度以降の取組 ⑤意見交換



土木建築局長

流域治水のより一層の推進に向け、今後も、この協議会等を通じて、皆様と協働し、多様な主体による様々な治水対策に取り組むとともにその全体像を社会全体へわかりやすく伝えることにより、住民や企業なども含めた関係者の理解促進や意識醸成を図ってきたい。

【構成機関】 3ブロックで計18機関

【西ブロック】



【中央ブロック】



【東ブロック】

